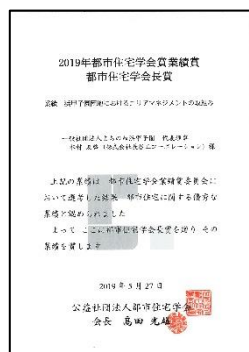


一般社団法人まちなね浜甲子園が、2019 年都市住宅学会賞を受賞！ 兵庫県浜甲子園団地エリアで住宅街のエリアマネジメントに取り組む

兵庫県西宮市の浜甲子園団地エリアにおいてエリアマネジメントの取り組みを行う一般社団法人まちなね浜甲子園（兵庫県西宮市、代表理事：木村友啓）が、2019 年都市住宅学会賞業績賞（主催：公益社団法人都市住宅学会）の選考において、都市住宅学会賞を受賞しました。5 月 27 日(月)には、主催者による表彰式が住宅金融支援機構すまい・るホール（東京都文京区）にて行われました。



■ 一般社団法人まちなね浜甲子園とは

浜甲子園団地エリアの再開発に伴い民間開発事業者（株）長谷工コーポレーション、京阪電鉄不動産(株)、アートプランニング(株)、フジ住宅(株)、積水ハウス(株)、阪急阪神不動産(株)、総合地所(株)と UR 都市機構の官民連携パートナーシップによって設立されたエリアマネジメント組織です。新街区住民や管理組合も会員となり、コミュニティ醸成や地域課題解決を目的とした取り組みを展開しています。HITOTOWA INC.のスタッフが常駐して取り組みをコーディネートし、近隣自治会や武庫川女子大学等とも積極的な連携を行っています。

法人が運営するコミュニティスペース「HAMACO:LIVING」は、地域の方々が気軽に立ち寄れる場所として賑わっており、様々なイベント等も開催されています。また、コミュニティカフェ「OSAMPO BASE」は、繋がりがつくりと健康をコンセプトにしており、栄養満点のサラダと手作りパンの店として人気です。

2022 年度末には住民が主体的に運営していくことを目指しており、活動促進と並行して担い手の育成や事業基盤づくりにも取り組んでいます。現場にスタッフが常駐する体制をとっているため、住民と寄り添いながら多様な取り組みが展開され、近所の繋がりによって暮らしが豊かになる様々なストーリーが生まれています。

PRESS RELEASE

関係者各位

■ 都市住宅学会 評価ポイント（概要）

- 民間開発事業者が運営側(理事)、UR が監事、住民が個人会員、管理組合が特別会員となる組織形態であり、実際のエリアマネジメントは HITOTOWA が担う。こうした組織形態は、今後のエリアマネジメントのあり方に示唆を与える。
- 地域ニーズを見極めた活動や企画は、事業開始からわずか 2 年で HAMACO:LIVING と OSAMPO BASE の 2 拠点の開設に至り、自治会からも全幅の信頼を得ている。
- 2022 年度末以降の運営を新街区住民にバトンタッチするため、解決すべき課題を明確に捉え、資金獲得、組織運営の担い手発掘と育成を行う。住民とコミュニケーションを取りながら組織化を進める様はソーシャルワークにおけるコミュニティオーガニゼーションの手法としても評価できる。

■ 2019 年 都市住宅学会賞・業績賞

公益社団法人都市住宅学会が主催し、2006 年より実施。都市住宅学、都市住宅計画・事業、都市住宅政策等に関する優れた業績を、「都市住宅学会賞・業績賞」として表彰している。

都市住宅学会ホームページ <http://www.uhs.gr.jp/>

■ 一般社団法人まちなね浜甲子園

本社	〒663-8143 兵庫県西宮市枝川町 10-1
代表理事	木村 友啓(株式会社長谷工コーポレーション)
正会員	(株)長谷工コーポレーション、京阪電鉄不動産(株)、アートプランニング(株) フジ住宅(株)、積水ハウス(株)、阪急阪神不動産(株)、総合地所(株)
事務局長	奥河 洋介(HITOTOWA INC.)
設立	2016 年 9 月 1 日
TEL	0798-20-0711
MAIL	info@machinone.org
URL	http://machinone-hamaco.org/

< 本件に関するお問い合わせ先 >

一般社団法人まちなね浜甲子園

〒663-8143 兵庫県西宮市枝川町 10-1 ファインシティ甲子園 1 階 HAMACO:LIVING

TEL 0798-20-0711 / MAIL info@machinone.org

デベロッパー・住民が一体となった住宅街におけるエリアマネジメントの取組み 一般社団法人まちのね浜甲子園



兵庫県西宮市にある浜甲子園団地エリアにおいて、デベロッパー・住民が一体となった住宅街におけるエリアマネジメントを推進しています。緩やかな繋がりを育みながら、エリアの魅力を高め、地域課題への取組みなどを進めながら、新たな住民自治の仕組みづくりを行っています。

● 組織概要

一般社団法人まちのね浜甲子園は、浜甲子園団地再生エリアにおいて、デベロッパーとUR都市機構により設立されたエリアマネジメント組織です。デベロッパー、新街区住民、管理組合で構成されています。

西宮市や近隣自治会、武庫川女子大学、福祉施設や子育て支援団体などとも連携して、子育て・健康・防災減災などをテーマとした活動を行う中で、近所の繋がりがよって暮らしが豊かになる様々なストーリーが展開されています。

2022年度末までの6年間、HITOTOWA INC.のスタッフが常駐する体制をとっており、将来を見据えた住民自治の仕組みづくりも進めています。



※2019年5月時点

● 2つの拠点

HAMACO:LIVING

新街区のマンション1階にある誰もが利用できるコミュニティスペースです。子育て世帯や小学生を中心に毎日約20名の方に利用されています。各種イベントや貸切利用なども行われており、この場所を通じて緩やかな近所づきあいが始まっています。



OSAMPO BASE

お散歩中に気軽に立ち寄れるようにとオープンしたカフェ OSAMPO BASEは、繋がりと健康をコンセプトにしており、栄養満点のサラダとこだわりのトーストの店として人気です。近隣の学生や住民と共にDIYでつくったお店で、近所への愛着が育まれています。



● 3つのポイント

1 地域の課題解決やエリアの価値向上に取り組む事業展開

関わるきっかけが見つかる多様な事業展開。

- 住民の声で企画された「小中学校入学前おしゃべり会」「1歳未満の親子のおしゃべり会」
- 近隣の武庫川女子大学の学生による「DIYプロジェクトPO活」
- シニア層も子育て層も参加する「健康ランチ交流会」
- ノルディックウォーキング「歩こう会」
- 持ち寄りご飯で持ち寄りテーマで話し合う「ゆるゆる会議」
- 子供からシニアまでが参加する公園清掃「まちピカ大作戦」
- 手作り作家を目指す「ハンドメイド部」
- 周辺の商店が参加する青空マーケット「まちのねピクニック」など



2 会費・事業収入をベースにした、新たな住民自治の仕組みづくり

デベロッパーからの会費と住民会費で運営。加えて持続的な活動展開を目指した事業収入の拡大に取り組んでいます。

カフェの運営、スペースの貸切利用、各種イベント収入、レンタルボックスなどの事業を展開しています。

2022年度末にはデベロッパーが撤退し、住民が主体的に運営していくことを目指しており、活動促進と並行して担い手の育成や、事業基盤づくりにも取り組んでいます。



3 街と関わることによる、住民の変化やストーリー

- 最初はお近所づきあいに抵抗があった若い夫婦も、友達が増え、今では新しく来る人に積極的に声をかけてくれる存在に。
- 旦那さんを亡くし、こもりがちになっていたおばあちゃんが、みんなでウォーキングしながらおしゃべりすることが日々の生きがいに。
- 子育て中のママは、子育て世代が協力し合って暮らしやすい街をつくろうと企画する側に。
- 近隣自治会の役員は、連携しながらいい街をつくろうと新しい取組みにも積極的に応援してくれる存在に。